

実際に仕訳を試してみましょう！

日々の活動状況は、その都度、仕訳を行い、帳簿に記帳されます。

* 仕訳：簿記で取引を記録する方法。勘定科目（取引の内容がわかるように決められた名称）と金額で構成されます。

演習問題

- (1) 事務用品を購入し、現金を千円支払った。
- (2) 切手を現金で10万円分購入した。
- (3) 利用者負担金9,000円が普通預金に入金された。
- (4) 介護報酬2百万を計上したが、入金は後日である。
- (5) 後日、(4)で計上していた介護報酬が振り込まれた。

解答

(1) 事務用品を購入し、現金を千円支払った。

(借方) 事務消耗品 1,000

(貸方) 現金預金 1,000

費用を表す勘定科目（事務消耗品）は左（借方）
支払ったお金（現金預金）は右（貸方）に記載します。
消耗品が増えて、現金預金が減ったという仕訳です。

借方		貸方	
勘定科目	金額	勘定科目	金額
事務消耗品	1,000	現金預金	1,000

※計算書類等で使用する勘定科目は、省令等で定められています。

解答

(2) 切手を現金で10万円分購入した。

(借方) 通信運搬費 100,000

(貸方) 現金預金 100,000

費用を表す勘定科目（通信運搬費）
は左（借方）
支払ったお金（現金預金）は右（貸方）
に記載します。

借方		貸方	
勘定科目	金額	勘定科目	金額
通信運搬費	100,000	現金預金	100,000

※計算書類等で使用する勘定科目は、
省令等で定められています。

解答

(3) 利用者負担金9,000円が普通預金に入金された。

(借方) 現金預金 9,000

(貸方) 利用者負担金 9,000

受け取ったお金（現金預金）は左
（借方）

収入を表す勘定科目（利用者負担
金）は右（貸方）に記載します。

借方		貸方	
勘定科目	金額	勘定科目	金額
現金預金	9,000	利用者負担金	9,000

※計算書類等で使用する勘定科目は、
省令等で定められています。

解 答

(4) 介護報酬2百万を計上したが、入金は後日である

(借方) 事業未収金 2,000,000

(貸方) 介護報酬 2,000,000

現金預金の動きがないため、一旦
(事業未収金)として、左(借方)
に計上

収入を表す勘定科目(介護報酬)は
右(貸方)に記載します。

借方		貸方	
勘定科目	金額	勘定科目	金額
事業未収金	2,000,000	介護報酬	2,000,000

※計算書類等で使用する勘定科目は、
省令等で定められています。

解答

(5) 後日、(4) で計上していた介護報酬が振り込まれた。

(借方) 現金預金 2,000,000

(貸方) 事業未収金 2,000,000

受け取ったお金（現金預金）は左
（借方）

（事業未収金）を右（貸方）に記載し、
（4）の事業未収金の減額（取消）
処理を行います。

これにより

(借方) 現金預金 2,000,000

(貸方) 介護報酬 2,000,000

と同様の結果になります。

※計算書類等で使用する勘定科目は、
省令等で定められています。

借方		貸方	
勘定科目	金額	勘定科目	金額
現金預金	2,000,000	事業未収金	2,000,000